

「生徒が輝く日本一の小規模校」を目指して 自立した社会人の育成(基盤づくり)～「夢」・「努力(=やり抜く)」・「感謝」～



平成25年度矢板市立泉中学校だより【第8号】

中学「し、ずみ」

発行/平成25年7月31日(金)

県総体塩谷地区予選会の結果

7月19日(土)20日(日)の両日、塩谷地区内の各会場で平成25年度栃木県中学校総合体育大会の塩谷地区予選会が行われました。

晴天のもと、本校生は春の大会以降持久力向上タイムで鍛えた体力・気力と部活動で鍛えた技をもって試合に臨みました。1年男子1,500mでは、村上和寿さんが大会記録にあと2秒と迫る走りをみせ、見事第1位に輝きました。7月29日(月)の県大会はもちろんのこと、8月8日(木)・9日(金)埼玉県熊谷市で行われる関東大会のメンバーにも選出されました。両大会でのレースが楽しみです。

また、野球部が3位、テニスでは2年女子の阿美真衣・金子結花組がベスト8に残るなど新チームに繋がる活躍をしました。

3年生はこれで部活動引退です。日々の練習の努力や大会でのドキドキ感等、机に向かっての勉強では味わえない貴重な体験を積んだことと思います。今後はこれらの経験を各自なりに生かし、「自分の才能を自分で磨く」ことを期待します。

<各部の結果>

◆野球(矢板市総合公園野球場)

◇1回戦 泉1-0喜連川 ◇準決勝 泉0-1北高根沢

★村山卓也、石下隆浩、菊地慶也、五月女友哉、松平真宣、小野崎巧真、鈴木日向、鈴木勇太
手塚新輔、片山順平、手塚海斗、東泉直人、山口 輝、渡邊琢巳、舩山惇大、松平隆宣

◆ソフトテニス(氏家中学校テニスコート)

(団体戦)

<男子>予選Aブロック ◇リーグ戦敗退 泉0-3氏家、泉0-3塩谷

★松本悠汰、小久保 晃、阿美悠太、池田雅仁、加藤 光、豊田健太、福田悠士、高瀬立真

<女子>予選Aブロック ◇リーグ戦敗退 泉0-3氏家、泉1-2塩谷

★吉成里奈、伊東はるか、森本由姫、大貫愛絵、荒井美紅、小林さくら、増子由真、鳥水梨歩

(個人戦) ベスト8 阿美真衣・金子結花組

◆バレーボール(阿久津中学校体育館)

<女子>予選Aブロック(リーグ戦)敗退 泉0-2矢板、泉0-2氏家

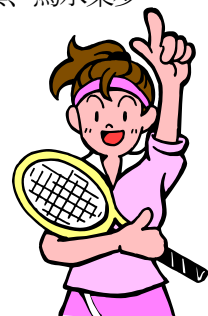
★石崎 茜、渡邊彩花、工藤麻衣、清水菜々子、矢板優花、渡邊夏海、
佐々木祐佳、鈴木 京、増形由衣、渡邊千尋、渡邊琉楠

◆陸上(塩谷町運動公園)

<男子>3年 200m 6位(24"9) 鈴木瑠海

1年 1500m 1位(4'42"0) 村上和寿

1年 走幅跳 4位(4m67cm) 村上和寿



保健委員会が出前発表

本校の保健委員会が17日(水)泉小学校へ行き、ジュース類に含まれる砂糖の量について小学生に話をしました。

保健委員会は7月8日(月)の朝会でジュース類に含まれる砂糖の量について、実物のペットボトルを使って分かりやすく説明し、暑い時期の水分補給の際の注意を話しました。これを伝え聞いた小学校からのリクエストで急遽17日(水)小学校の昼休みの時間に小学生を対象に話をしました。小学生が相手ですので、小学生にも分かるようにより具体的に、しかも間をとって分かりやすく話していました。

熱中症予防には、「慣れ・環境・水分補給」の3点がポイントとなります。でも、水分補給をスポーツドリンクやジュースに依存すると、結果として糖分を多く摂取することになり「肥満」を招くこととなります。保護者の皆様も、くれぐれもご注意ください。



砂糖のとりすぎに注意!

第3回目の合同授業研究会実施

7月10日(水)本校で小中一貫教育の一つとして授業研究会が行われ、本校3年生の理科の授業をもとに泉小・中学校の教職員が合同で研修を深めました。

当日は、3年生のイオン中和実験の授業を公開。小学校の先生はもちろん同じ中学校に勤めていてもなかなか見ることのできない実験に、参加者全員が興味津々でした。今年でアドバイザー4年目となる宇都宮大学の



松本先生の講評

松本 敏 教授もお見えになり、男女が仲良く実験をしている様子を優しいまなざしで見っていました。

授業後に授業研究会を行い、小中学校の教員が混在した3つのグループに分かれて活発な話し合いをしました。

さらに、この日は夜の部も実施。会場を改めて小中合同での懇親会が開かれました。松本先生を囲み、泉地区小中一貫教育のこれからについてそれぞれの思いを交換し合いました。松本先生は「小中学校の先生と一緒にいてもまったく違和感がないですね」と大変ご満悦でした。

また、7月17日(水)には本校の中屋栄養士が泉小学校にいき3年生の学級活動で授業の協力をしたり、学習サポートを泉小で7月24日(水)～26日(金)行ったりしました。

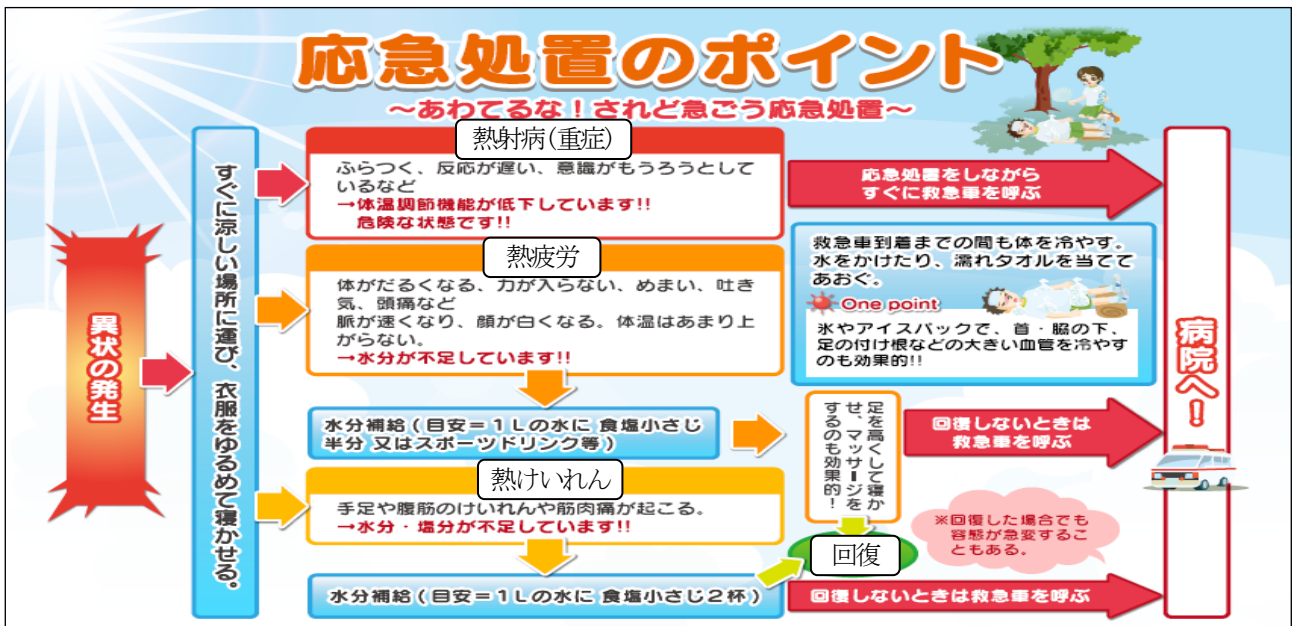
小中一貫教育は今年で実施5年目となります。運営委員(泉小中の教頭・教務の合計4名で構成)を中心に年々充実した実践が展開されていることを大変ありがたく思います。



何滴で中和するのかな?

熱中症応急処置のポイント

生徒は夏休みを順調に過ごしているでしょうか。熱中症に関する資料が届きましたので提供いたします。これを参考に「自己管理能力」を伸ばして欲しいものです。



震度5強 生徒は学校待機

市の防災無線を通して正午に矢板市民の歌、18:00に夕焼け小焼けのメロディが流れるようになりました。

防災無線で思い出されるのは、東日本大震災後に「矢板市として統一された地震対策」です。今回は、そのうちの震度5強以上を再掲載します。「天災は忘れた頃にやってくる」といいます。内容の再確認といざというときの連絡方法等を家族で話し合ってみてください。

震度の強さ	学校の対応	注意事項	備考
5強以上	<p>○生徒は学校待機</p> <p>→保護者の迎えによる下校</p> <p>*市に「災害対策本部」が自動的に設置される</p> <p>*全職員参集</p> <p>→参集の連絡がなくても参集</p>	<p>○緊急連絡カードにしたがった引き渡しを行う</p> <p>→引き渡しの際、カードに必要事項を記入する。</p>	<p>○緊急連絡カードの記載内容に変更があるとき</p> <p>→速やかに担任に連絡</p> <p>*記載事項を忘れている場合</p> <p>→早めに担任に確認</p>

*備考

(1) 3種類の熱中症

一口に熱中症と言いますが、以下のように3つに分類することができます。「熱射病なら救急車」です。

No.	種類	主な症状	原因や応急手当
1	熱けいれん	手足や腹筋のけいれん	塩分濃度の低下による。塩分補給を。0.9%の生理食塩水。
2	熱疲労	全身の脱力感、めまい・吐き気・頭痛	脱水による。0.2%の生理食塩水。
3	熱射病	意識障害	体温調節機能障害。首、脇の下、足の付け根を冷やす。救急車を呼ぶ。

(2) 予防の3ポイント

ア 気温・湿度・風・直射日光等「環境要因」

イ 体力・体調・疲労等「主体」の状態

ウ 運動内容・水分補給等「運動」への取り組み *特に激しい運動の場合は塩分補給が必要

これからまだまだ暑い日が続きます。屋外はもちろん、室内での熱中症予防も大切となりますので、御家庭でも規則正しい生活や食事等を含め御協力いただければ幸いです。その際、中学生ですので自立した社会人となるべく、自ら考え・自ら判断し・自ら行動し「自己管理能力」を高めるチャンスとして生かしてもらえたらと思います。